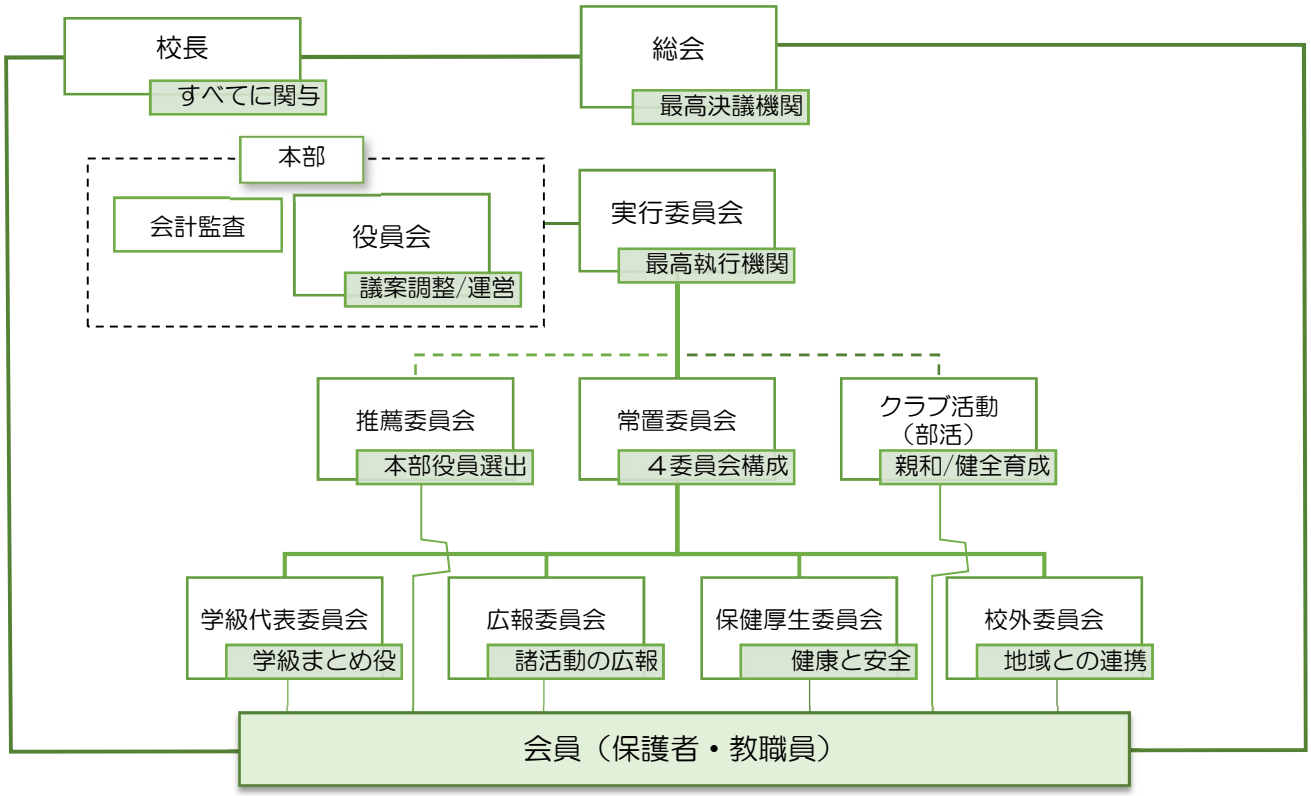
大塚小学校ＰＴＡ　概要　（2019年4月版）

目的

保護者と先生が、成人教育活動を進めることによって、学校教育を理解し、学校、家庭、社会の教育環境の向上を図るため、お互いに協力し、児童の幸福と健全な成長を期することを目的とする。

体制



- 総会（当初・年度末）　総会は、全会員をもって構成し、この会の最高決議機関とする。
  （事業計画・予算案の審議・承認、規約の承認）
- 実行委員会（年6回）最高執行機関。役員、各学級代表委員、各委員会の正副委員長で構成。
  （事業計画・予算案の作成、総会議案調整、各委員会事業計画の審議・調整）
- 役員会　　役員をもって構成。（予算案、議案、学校・各種団体や各委員会との調整）
- 会計監査　　決算時のほか、必要に応じて会計監査を行い、当初総会にて報告する。
- 常置委員会　　学級代表、広報、保健厚生、校外の４委員会をさす。
- 推薦委員会　　役員、会計監査委員を推薦する。役員等は総会において選出される。
- クラブ活動（部活）　会員相互の親和と児童の健全育成が目的。運営・会計を独立して行う。

会費

- 月額７００円／児童１名。３・４月を除いた１０回での納入となるため、毎回の引き落とし金額は８４０円。※転出・転入のあった月については、１５日までの在籍有無により納入要否が決まる。
- 納入方法は、給食費、各学年の教材費とともに口座振替による引き落としとなる。くわしくは学校から配布される「学校納入金のお知らせ」を確認のこと。

本部役員の構成

- **会長**（１名）／会の代表
- **副会長**（２名以上、教職員１名）／会長補佐
- **書記**（２名以上、教職員１名）／議事記録、庶務全般
- **会計**（１名以上、教職員１名）／経理事務、予算立案・管理
- **会計監査**（２名）／会計の監査・報告

各委員会の業務

全体活動：総会・実行委員会への参加、学校・ＰＴＡ行事のお手伝い、各種講演会・講習会の参加などに協力。

学級代表委員会（各学級から１名選出）

保護者をまとめる各学級の代表

会員相互の親和を深め、学校教育、家庭教育の理解をするように努める。

1. 各学級のまとめ役。実行委員会に参加し保護者会で報告。保護者からの要望等を PTA 活動に反映。
2. リサイクルやベルマーク活動の推進。
3. ５年委員：翌年の卒業対策委員会（ありがとうの会、アルバム制作等）の役割分担を決める。
4. ６年委員：岩井臨海学校施設見学会への参加、保護者会等で報告。
5. 総会の司会進行（当初総会は６年、年度末総会は５年）。

広報委員会（各学年から１名選出）

写真、文章が好きな方向き

ＰＴＡ活動と学校教育の理解を深めるために広報活動に努める。

1. 広報紙「おおつか」の発行（年２回／１学期末、３学期末）。
2. 広報紙発行に伴う取材、撮影、原稿作成、制作会社への入稿、校正。
3. 広報活動に関する各種講習会への参加。

保健厚生委員会（各学年から１名選出）

食や健康に関わるイベント対応

こどもの健康、安全、福祉を増進すると共に、会員相互の親睦に努める。

1. 給食試食会（例年７月）の開催。
2. 児童の健康に関する各種講演会（年数回）への参加。
3. 小Ｐ連の各種スポーツ大会（２学期開催。卓球、バレーボール、バスケットボール）運営の手伝い。
4. 青少年健全育成会スポーツ大会（ドッヂビー等）の関連企画検討・開催、大会引率・運営の手伝い。

校外委員会（各地域班から１名選出、全７名）

地域の方と協力して安全を守る

地域班との結び付きを密にし、児童の校外生活の向上に努める。

1. 地域班による集団登校の見守り当番の連絡、調整。
2. 児童の健全育成、安全を守る活動の手伝い。（地域班会議、交通安全教室、社会を明るくする運動など）
3. 町会活動の手伝い。（町会行事、夏休みラジオ体操 など）
4. スクールガード関連業務。（定例活動、意見交換会、ベスト管理 など）
5. 「子ども１１０番」ステッカー関連業務。

推薦委員会（各学年から１名選出）※H30 年度より６年次の選出は任意

役員候補者との連絡・交渉・調整

役員、会計監査委員は役員候補者推薦委員会により推薦する。

1. ２学期にアンケートを実施。次年度の役員候補者を選出。
2. 役員推薦制度の見直し。

※年度により、周年行事のための特別委員会（５年（必要に応じて）、１０年ごと）が設置される。
※よりよい卒業行事実施のための卒業対策委員会は、各学年の５年次に設置され、６年次に活動する。

⇨ お問い合わせ：大塚小ＰＴＡ本部役員　otsukasyou_pta@yahoo.co.jp